

(別記様式1号)

平成21年10月14日

北杜市長 白倉政司 殿

住 所 北杜市白州町横手 2910-2
法 人 名 特定非営利活動法人
えがおつなげて
代表者氏名 曾根原 久司



平成21年度地域おこし協力隊支援事業の支援機関申請書

地域おこし協力隊支援事業における支援機関に応募します。
なお、提出書類は下記のとおりです。

記

(提出書類)

1. 計画書(別紙1)
2. 添付書類

(担当者)

所属・役職 開拓館 えがおつなげての古民家・事業マネージャー
担当者氏名 岩崎 政彦
電話番号 0551-42-2845
F A X 番号 0551-42-3658
E - m a i l アドレス iwasaki@npo-egao.net



(別紙1)

平成21年度～平成23年度

支援機関計画書

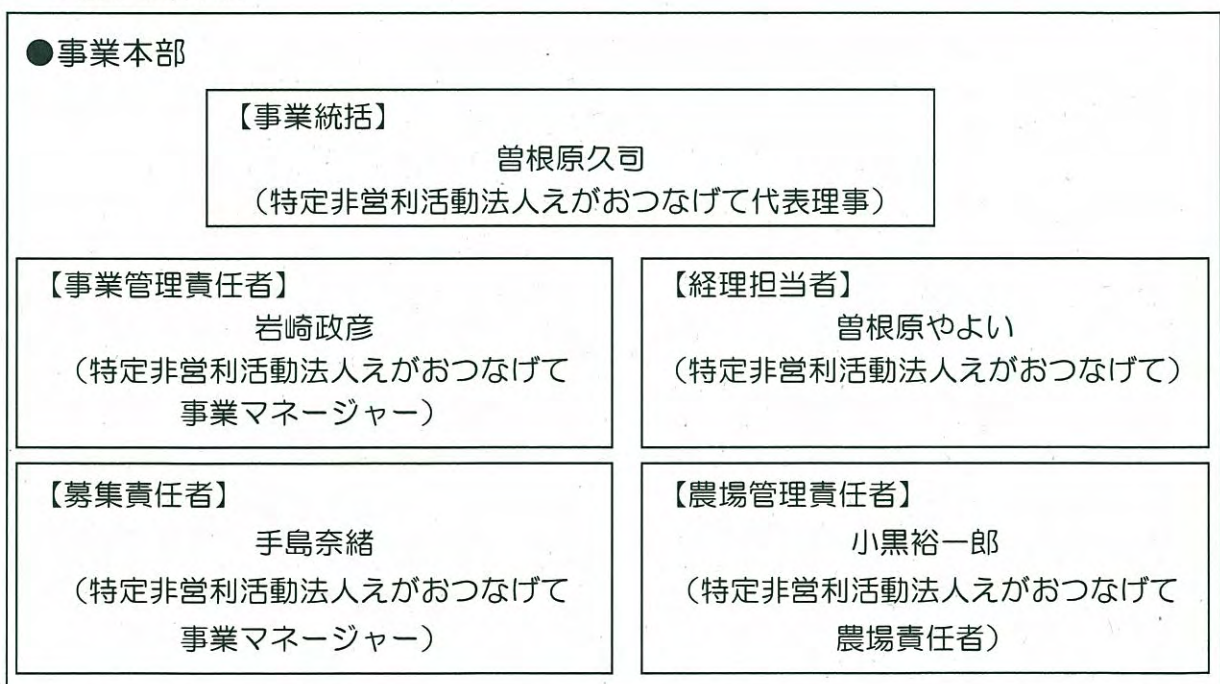
1 応募期間

法人名	特定非営利活動法人 えがおつなげて
代表者	曾根原 久司
住所	北杜市白州町横手2910-2
電話番号	0551-35-4563
隊員希望人数	1名

2 事業実施基本方針

特定非営利活動法人えがおつなげて（以下、当NPO）では、これまで都市農村交流事業を主事業として、山梨県北杜地域を中心に多彩な活動を展開してきた。とくに増富地域においては遊休農地を開墾し、約3haの耕地を「えがおファーム」として管理・運営している。このような活動を踏まえ、都市の住民に農業技術を習得させ、地域に積極的に溶け込ませることにより、農業者として自立させ、地域社会の活性化に貢献することを目指す。

3 業務実施体制



4 年間活動計画

		【農業技術研修】	【農村地域の資源活用事業化スキル研修】	【農産物販売研修】	【農産物加工技術研修】	【地域活動】
2009年 11月～ 2010年 3月	2009年11月	大豆の収穫・脱穀、秋野菜の収穫 圃場の片付け	①企業の畑（企業参加の体験型農場）の管理 ②みそ仕込みイベントの運営補助			増富地域再生協議会の部会の活動に参加する。 特に、協力隊の活動に密接に関わる、農業と森林資源活用の部会に積極的に参加する。 活動時期は、増富地域再生協議会の両部会の実施時期にあわせる。
	2009年12月	圃場の整備・片付け 花豆棚の整備	次年度体験圃場の整備（遊休農地の開墾）			
	2010年1月	ビニールハウス内での作物栽培（葉物） 次年度（2010年4月～）の計画作り （作付計画、収支計画）	①2010年度の企業の畑企画		増富地域特産品・花豆を活用した加工品（おみやげ）開発 保存食加工（漬物、切干等） みそ仕込み	
	2010年2月		①2010年度の企業の畑企画			
	2010年3月	トマト・なす等夏野菜の播種（踏み込み温床仕込み）	①2010年度の企業の畑実施に関する企業との連絡・調整 ②募集チラシ等作成			

		【農業技術研修】	【農村地域の資源活用事業化スキル研修】 ①企業の畑（企業参加の体験型農場）の管理 ②グリーンツーリズム（GT）プログラムの企画・運営	【農産物販売研修】	【農産物加工技術研修】	【地域活動】
2010年4月～2011年3月	2010年4月	もみ播種、稲育苗、夏野菜育苗、ジャガイモ播種、夏野菜の圃場準備（施肥、耕耘、マルチ張り、支柱立て）	②GTプログラム参加者募集開始			増富地域再生協議会の部会の活動に参加する。特に、協力隊の活動に密接に関わる、農業と森林資源活用の部会に積極的に参加する。活動時期は、増富地域再生協議会の両部会の実施時期にあわせる。
	2010年5月	とうもろこし等夏野菜の播種・苗定植、田植え	②受付事務 タイムテーブル、プログラムの作成、調整			
	2010年6月	大豆播種、圃場管理（除草など）	①企業の農業体験受け入れ ②日帰り農業体験のイベント運営補助			
	2010年7月	圃場管理（除草、草刈、追肥、剪定等） 秋野菜（キャベツ、白菜など）の播種・育苗	②キャンプスタッフ研修、農業体験キャンプのイベント運営補助			
	2010年8月	・小麦収穫・脱穀 ・とうもろこし等の夏野菜の収穫 ・大根、小松菜など秋野菜圃場の準備・播種 ・そば播種	②農業体験キャンプのイベント運営補助			
	2010年9月	・秋野菜の管理 ・夏野菜栽培圃場の片付け	①企業の農業体験受け入れ ②日帰り農業体験のイベント運営補助	都市部の店頭等での接客・対面販売 個人消費者向け野菜宅配（やさいBOX）の発送		
	2010年10月	増富地域特産品・花豆の収穫、秋野菜の管理・収穫、小麦の播種、稲刈り・脱穀	①企業の農業体験受け入れ ②日帰り農業体験のイベント運営補助			
	2010年11月	大豆の収穫・脱穀、秋野菜の収穫 圃場の片付け	①企業の農業体験受け入れ ②みそ仕込みイベントの運営補助			
	2010年12月	圃場の整備・片付け 花豆棚の整備	次年度体験圃場の整備（遊休農地の開墾）			
	2011年1月	ビニールハウス内での作物栽培（葉物） 次年度（2010年4月～）の計画作り（作付計画、収支計画）	①2011年度の企業の畑企画		増富地域特産品・花豆を活用した加工品（おみやげ）開発 保存食加工（漬物、切干等） みそ仕込み	
	2011年2月		①2011年度の企業の畑企画			
	2011年3月	トマト・なす等夏野菜の播種（踏み込み温床仕込み）	①2011年度の企業の畑実施に関する企業との連絡・調整 ②募集チラシ等作成			

		【農業技術研修】	【農産物販売研修】	【農産物加工技術研修】	【地域活動】	
			【農村地域の資源活用事業化スキル研修】 ①企業の畑（企業参加の体験型農場）の管理 ②グリーンツーリズム（GT）プログラムの企画・運営			
2011年4月～ 2012年3月	2011年4月	もみ播種、稲育苗、夏野菜育苗、ジャガイモ播種、夏野菜の圃場準備（施肥、耕耘、マルチ張り、支柱立て）	②GTプログラム参加者募集開始			
	2011年5月	とうもろこし等夏野菜の播種・苗定植、田植え	②受付事務 タイムテーブル、プログラムの作成、調整			
	2011年6月	大豆播種、圃場管理（除草など）	①企業の農業体験受け入れ ②日帰り農業体験のイベント運営補助			
	2011年7月	圃場管理（除草、草刈、追肥、剪定等） 秋野菜（キャベツ、白菜など）の播種・育苗	②キャンブスタッフ研修、農業体験キャンプのイベント運営補助			
	2011年8月	・小麦収穫・脱穀 ・とうもろこし等の夏野菜の収穫 ・大根、小松菜など秋野菜圃場の準備・播種 ・そば播種	②農業体験キャンプのイベント運営補助			
	2011年9月	・秋野菜の管理 ・夏野菜栽培圃場の片付け	①企業の農業体験受け入れ ②日帰り農業体験のイベント運営補助	都市部の店頭等での接客・対面販売 個人消費者向け野菜宅配（やさいBOX）の発送		増富地域再生協議会の部会の活動に参加する。 特に、協力隊の活動に密接に関わる、 農業と森林資源活用の部会に積極的に参加する。 活動時期は、増富地域再生協議会の両部会の実施時期にあわせる。
	2011年10月	増富地域特産品・花豆の収穫、秋野菜の管理・収穫、小麦の播種、稲刈り・脱穀	①企業の農業体験受け入れ ②日帰り農業体験のイベント運営補助			
	2011年11月	大豆の収穫・脱穀、秋野菜の収穫 圃場の片付け	①企業の農業体験受け入れ ②みそ仕込みイベントの運営補助			
	2011年12月	圃場の整備・片付け 花豆棚の整備	次年度体験圃場の整備（遊休農地の開墾）			
	2012年1月	ビニールハウス内での作物栽培（葉物） 次年度（2010年4月～）の計画作り （作付計画、収支計画）	①2012年度の企業の畑企画		増富地域特産品・花豆を活用した加工品（おみやげ）開発 保存食加工（漬物、切干等） みそ仕込み	
	2012年2月		①2012年度の企業の畑企画			
	2012年3月	トマト・なす等夏野菜の播種（踏み込み温床仕込み）	①2012年度の企業の畑実施に関する企業との連絡・調整 ②募集チラシ等作成			

5 受入事業者（委託する場合）
なし

6 隊員の活動地域、活動内容

隊員の活動地域	北杜市須玉町、及び白州町
居住地	北杜市須玉町
活動内容	1 農業生産活動 ・栽培作目：稲作、畑作（大豆、花豆、トウモロコシ等）、果樹、農産物加工 ・就農に向けた研修内容 農業技術研修 農村地域の資源活用事業化スキル研修 農産物販売研修 農産物加工技術研修 等 2 地域活動 ・増富地域再生協議会の活動への積極的な参加等

7 隊員の募集・選考方法

(1) 募集方法

① ホームページによる募集

地域おこし協力隊募集用のホームページを作り、当NPOのHPとリンクさせて募集する。

（当NPOのHPは、1,000アクセス以上/日ある）

② 当NPOのメーリングリストでの告知

当NPO会員をはじめ、当NPOと連携している団体等のメーリングリストを使って告知する。

(2) 選考方法

書類選考及び面接

第一次選考（書類選考）：履歴書と作文（自己紹介、応募動機、地域おこし協力隊に対する考え方、協力隊終了後の活動計画）を事前に送ってもらい、第一次選考をする。

第二次選考（面接選考）：当NPOの会議室で面接し、書類内容との一致性、人間性、意欲、協調性、コミュニケーション能力等を総合的に判断して候補者を決定する。

8 隊員の活動状況や成果の情報発信方法

地域おこし協力隊の専用ホームページを作り、WEBを活用して、隊員たちの活動状況や成果を情報発信する。

9 地域おこし協力隊支援事業費の使用内容

(単位：千円)

費目	経費	金額			計
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
(1)地域おこし協力隊員の募集・選考	地域おこし協力隊員の募集・選考				
	①募集案内の作成費	① 0	① 0	① 0	① 0
	②面接・農業体験等の選考費	② 20	② 0	② 0	② 20
	③通信事務費	③ 5	③ 0	③ 0	③ 5
(2)農業活動等への指導・支援	農業活動等への指導・支援				
	①活動用消耗品費	① 50	① 120	① 120	① 290
	②研修先への謝金	② 0	② 0	② 0	② 0
	③活動旅費	③ 50	③ 120	③ 120	③ 290
	④活動用車両借上費	④ 150	④ 360	④ 360	④ 870
	⑤活動用車両燃料費	⑤ 25	⑤ 60	⑤ 60	⑤ 145
	⑥傷害保険加入料	⑥ 50	⑥ 120	⑥ 120	⑥ 290
⑦支援機関事務経費	⑦ 50	⑦ 140	⑦ 140	⑦ 330	
(3)地域おこし協力隊員の活動・成果の広報	地域おこし協力隊員の活動・成果の広報				
①活動状況の広報費	① 50	① 100	① 100	① 250	
(4)地域おこし協力隊員の生活支援	地域おこし協力隊員の生活支援				
①住居費（敷金含む）	① 300	① 480	① 480	① 1,260	
合計		750	1,500	1,500	3,750

(注) 1 積算根拠を別紙で添付する。